

長久手市市民意識調査 調査結果について

1 回収状況

- (1) 一般 655／2000 (32.8%)
(内 180 件 (27%) がインターネット回答)
(参考) 前回調査 726／2000 (36.3%)
- (2) 中学生 470／655 (71.7%)

2 回答者属性等

一般向けアンケートにおいて、男女比、年齢、職業等に大きな差異はない。

3 調査結果の概要

- (1) 男女共同参画に関する言葉についての認知度が軒並み向上した。
- (2) 男女平等意識については、やや低下している項目が多い。また、男女平等を推し進めるための施策としては、法律や制度の見直しを求める意見が前回調査から 10 ポイント高くなった。
中学生アンケートでは、一般に比べて家庭の中では平等であるという意見が約 20 ポイント高かった。
- (3) 女性が職業を持つことについては、ずっと職業を持つべきだという意見が前回調査から 11 ポイント高くなった。また、男は仕事、女は家庭という性別による固定的な役割意識が薄まった。
- (4) 結婚について、個人の自由であるとの意見が高まった。
- (5) 子育てについて、性別にとらわれず、個性を尊重すべきという意見が前回調査から 12 ポイント高くなった。
- (6) 性の多様性 (LGBTQ 等) について、自分の問題として悩んだり、考えたりしたことがあると答えた方が 1.7%、知人等で自分に関わりのある人の問題として悩んだり、考えたりしたことがあると答えた人が 8.9% であった。
中学生では、自分の問題として悩んだり、考えたりしたことがあると答えた生徒が 5.1% であった。
- (7) 当事者としてどのようなことで悩んだかという問い合わせについて、家族、友人など周囲の人々に相談できない、法整備が進んでいない、行政機関などの相談・支援体制が不十分であるとの意見が多かった。

4 アンケート調査の分析について

- (1) 回答項目について、男女別、年齢別の差異を分析する。
- (2) 国・県調査と共通する設問について比較分析を行う。
- (3) 特徴ある項目について、クロス分析を行う。

5 その他

今回の集計結果は、速報値につき、今後、数値の修正があり得ることをご了承ください。

長久手市市民意識調査 市民アンケート 前回比較整理

令和5年1月

長久手市

目 次

I 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査対象.....	1
3 調査期間.....	1
4 調査方法.....	1
5 回収状況.....	1
6 調査結果の表示方法.....	1
II 調査結果.....	2
1 男女共同参画に関する用語について.....	2
2 男女平等意識について.....	3
3 仕事について.....	9
4 ワーク・ライフ・バランスについて.....	12
5 結婚、子育てについて.....	16
6 DV（ドメスティック・バイオレンス）について.....	17
6 性の多様性（L G B T Q等）について.....	21
7 行政の取組について.....	24
8 ご自身について.....	25

I 調査の概要

1 調査の目的

第4次男女共同参画基本計画（長久手市女性活躍推進計画及び長久手市DV防止基本計画を含む）の改定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

長久手市在住の満18歳以上の方の中から、2,000人を無作為抽出

3 調査期間

令和4年10月31日から令和4年11月18日

4 調査方法

郵送配付・郵送回収及びインターネット回答

5 回収状況

配 布 数	有効回答数	有効回答率
2,000通	655通	32.8%

6 調査結果の表示方法

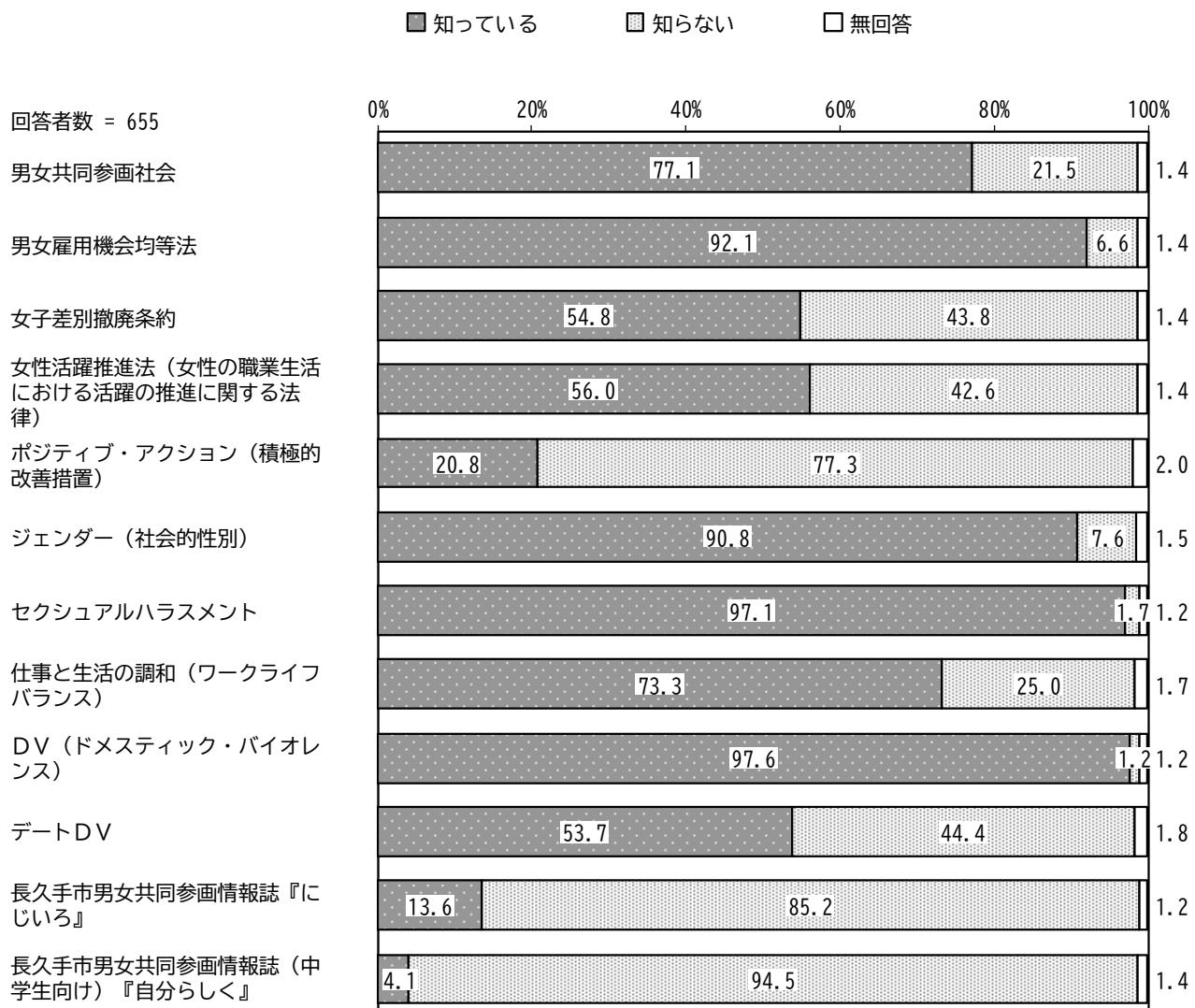
- 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示しております。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことです、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果

1 男女共同参画に関する用語について

問1 男女共同参画に関する用語で知っている言葉について、回答してください。
(それぞれの言葉を知っている場合は1に○ 知らない場合は2に○をつけてください)

『男女雇用機会均等法』『ジェンダー（社会的性別）』『セクシュアルハラスメント』『DV（ドメスティック・バイオレンス）』で「知っている」の割合が高くなっています。また、『長久手市男女共同参画情報誌『にじいろ』』『長久手市男女共同参画情報誌（中学生向け）『自分らしく』』で「知らない」の割合が高くなっています。

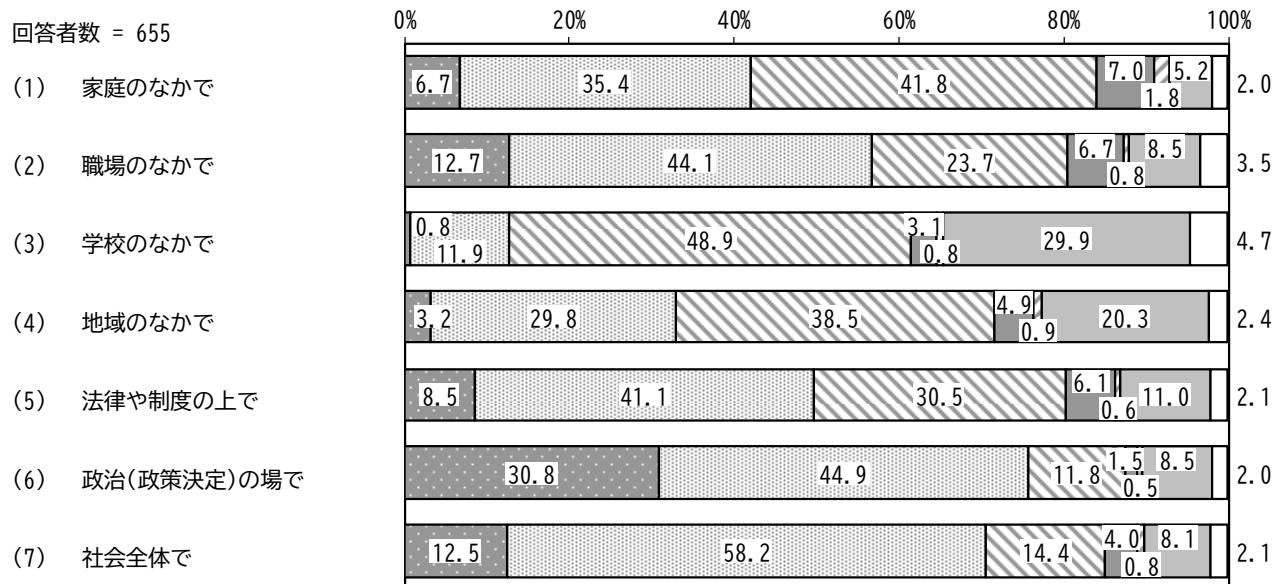


2 男女平等意識について

問2 あなたは、次の(1)～(7)の分野において、男女の地位が平等になっていると思いますか。1～6から1つずつ選んでください。(各分野で○は1つ)

『(6) 政治(政策決定)の場で』『(7) 社会全体で』で「男性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせた“男性優遇”的割合が高くなっています。また、『(3) 学校のなかで』で「平等である」の割合が高くなっています。

- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

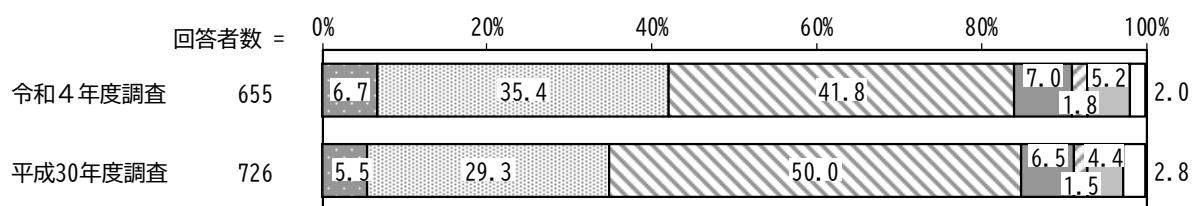


(1) 家庭のなかで

【経年比較】

平成30年度調査と比較すると、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が増加しています。一方、「平等である」の割合が減少しています。

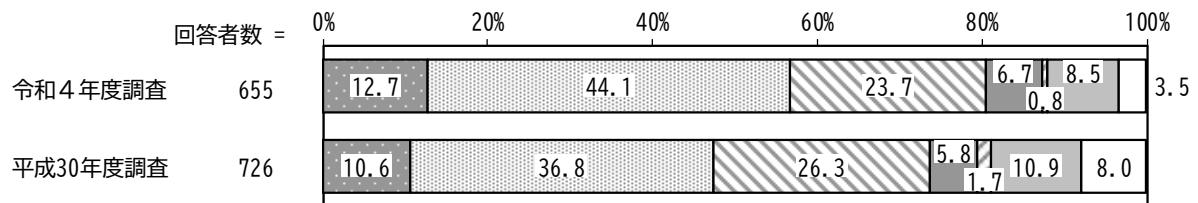
- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答



(2) 職場のなかで

【経年比較】

平成30年度調査と比較すると、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が増加しています。

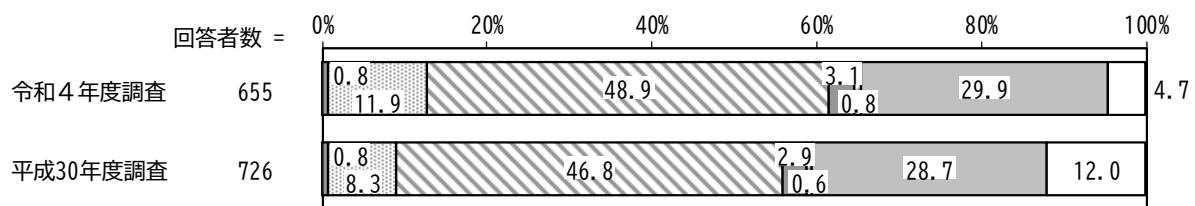


(3) 学校のなかで

【経年比較】

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

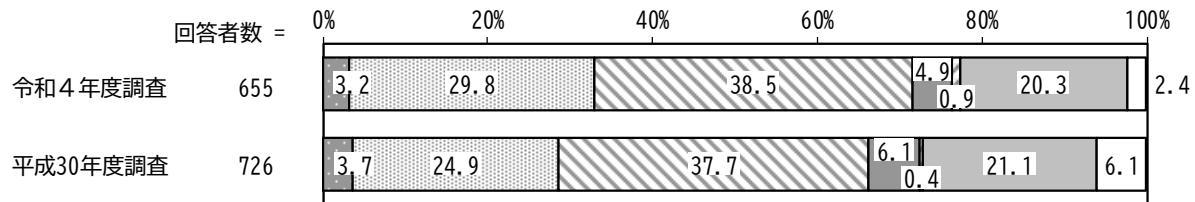
- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答



(4) 地域のなかで

【経年比較】

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

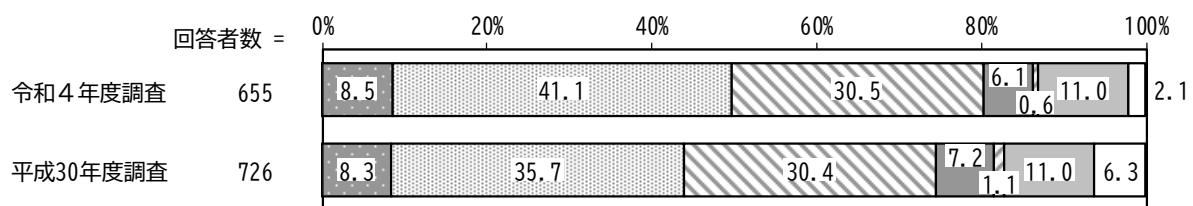


(5) 法律や制度の上で

【経年比較】

平成30年度調査と比較すると、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が増加しています。

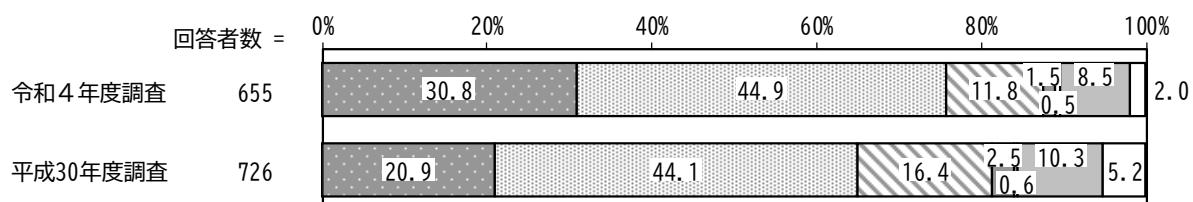
- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答



(6) 政治(政策決定)の場で

【経年比較】

平成30年度調査と比較すると、「男性の方が非常に優遇されている」の割合が増加しています。

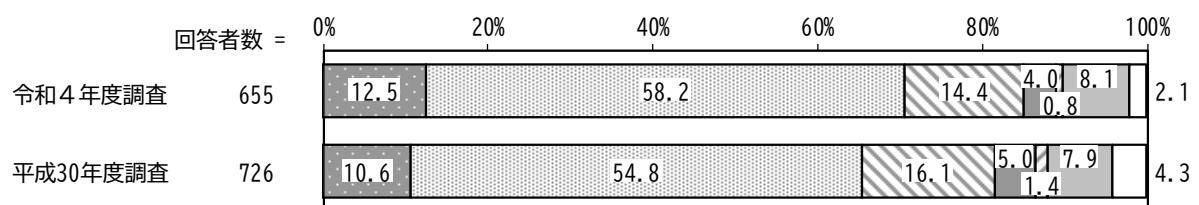


(7) 社会全体で

【経年比較】

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

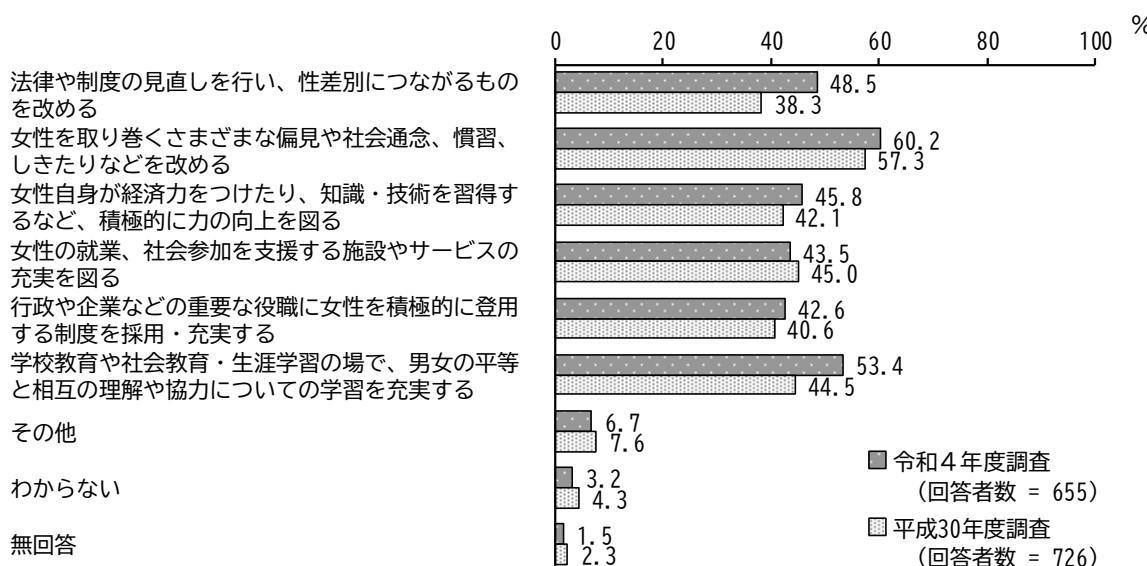
- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答



問3 男女があらゆる分野で平等になるためには何が重要だと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

「女性を取り巻くさまざまな偏見や社会通念、慣習、しきたりなどを改める」の割合が 60.2% と最も高く、次いで「学校教育や社会教育・生涯学習の場で、男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する」の割合が 53.4%、「法律や制度の見直しを行い、性差別につながるものを見直す」の割合が 48.5% となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「法律や制度の見直しを行い、性差別につながるものを見直す」「学校教育や社会教育・生涯学習の場で、男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する」の割合が増加しています。



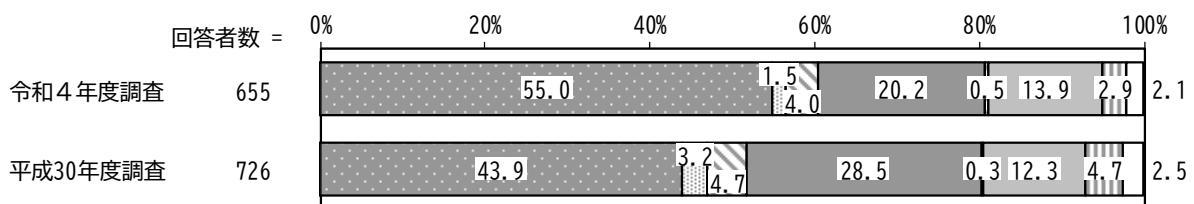
3 仕事について

問4 あなたは、女性が職業を持つことについてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

「ずっと職業をもった方がよい」の割合が55.0%と最も高く、次いで「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい」の割合が20.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「ずっと職業をもった方がよい」の割合が増加しています。一方、「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい」の割合が減少しています。

- ずっと職業をもった方がよい
- 結婚するまでは職業をもつ方がよい
- 子どもができるまでは職業をもつ方がよい
- 子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい
- 女性は職業をもたない方がよい
- その他
- わからない
- 無回答

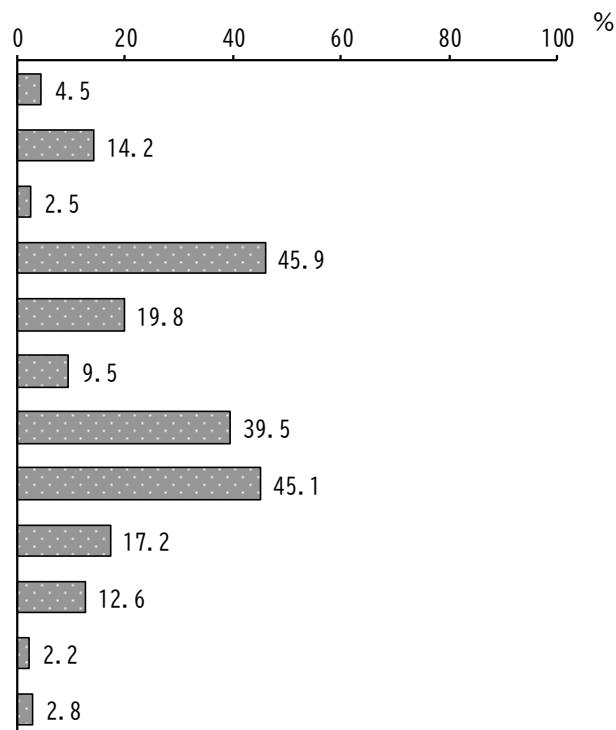


問5 問4で回答した理由について、次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

「女性も経済力を持った方がいいと思うから」の割合が45.9%と最も高く、次いで「女性が能力を活用しないのはもったいないから」の割合が45.1%、「働くことを通じて自己実現が図れると思うから」の割合が39.5%となっています。

回答者数 = 641

女性は家庭を守るべきだと思うから



子どもは母親が家で面倒を見た方がいいと思うから

保育料などを払うより、母親が家で子どもの面倒を見た方が合理的だと思うから

女性も経済力を持った方がいいと思うから

仕事と家庭の両立支援が十分ではないとおもうから

働き続けるのは大変そうだと思うから

働くことを通じて自己実現が図れると思うから

女性が能力を活用しないのはもったいないから

少子高齢化で働き手が減少しているので、女性も働いた方がいいと思うから

その他

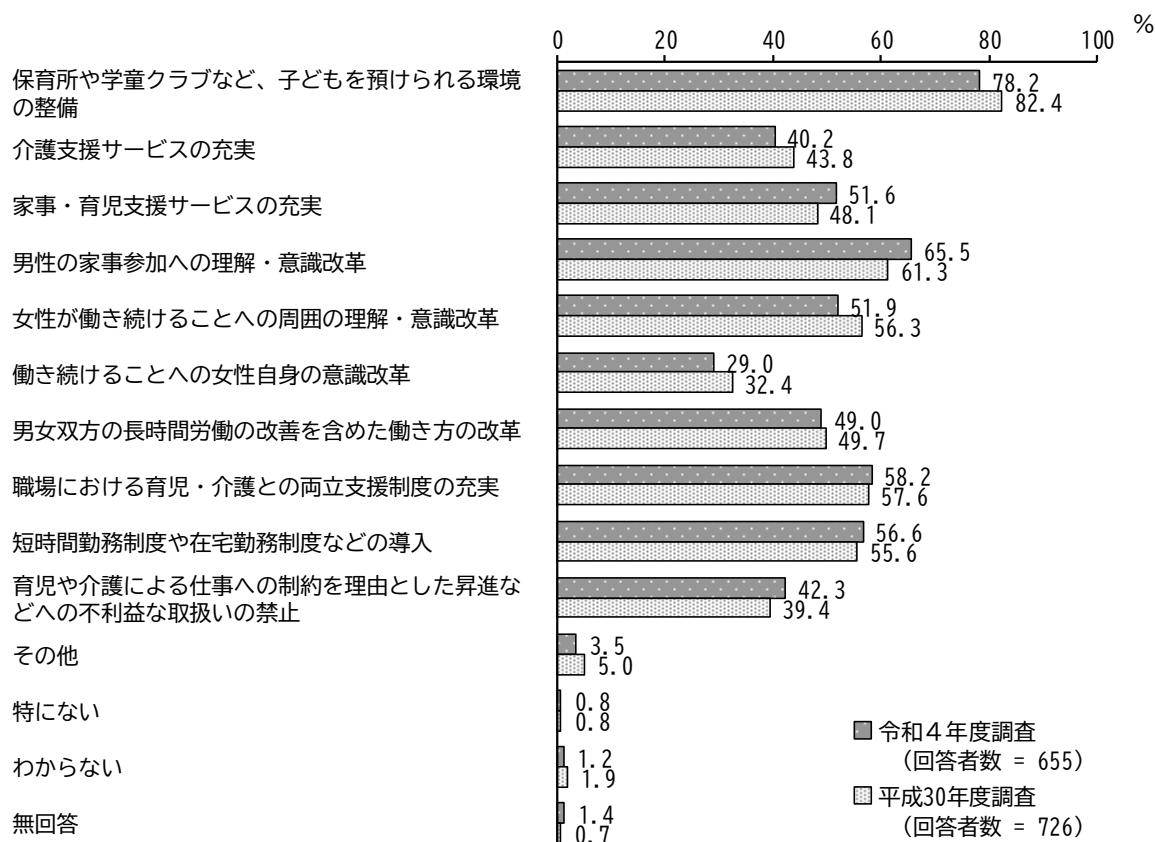
わからない

無回答

問6 あなたは、女性が出産後なども離職せずに働き続けるために、家庭・社会・職場において必要なことは何だと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

「保育所や学童クラブなど、子どもを預けられる環境の整備」の割合が78.2%と最も高く、次いで「男性の家事参加への理解・意識改革」の割合が65.5%、「職場における育児・介護との両立支援制度の充実」の割合が58.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



4 ワーク・ライフ・バランスについて

問7 あなたは、生活の中で仕事、家庭生活、地域・個人の生活で何を優先しますか。

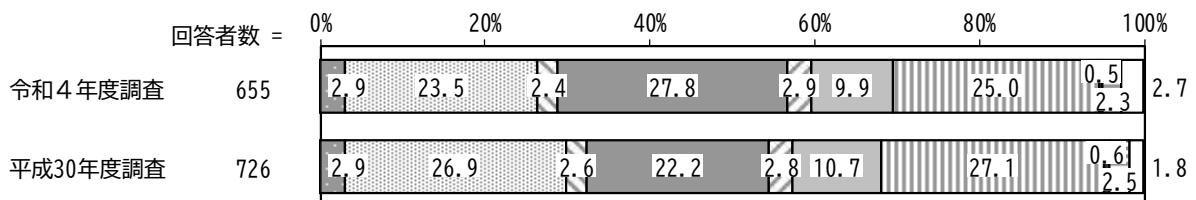
A（希望として）、B（現実として）についてそれぞれ1つ選んでください。
(Aのなかで○を1つ、Bのなかで○を1つ)

A（希望として）

「「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい」の割合が27.8%と最も高く、次いで「「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切にしたい」の割合が25.0%、「「家庭生活」を優先したい」の割合が23.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい」の割合が増加しています。

- 「仕事」を優先したい
- 「家庭生活」を優先したい
- 「地域・個人の生活」を優先したい
- 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい
- 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切にしたい
- その他
- わからない
- 無回答

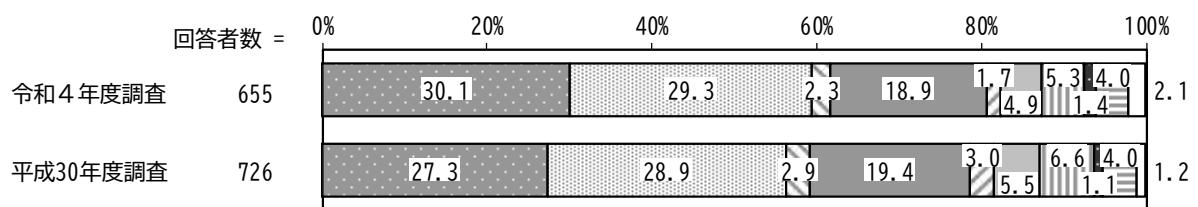


B（現実として）

「「仕事」を優先している」の割合が30.1%と最も高く、次いで「「家庭生活」を優先している」の割合が29.3%、「「仕事」と「家庭生活」をともに優先している」の割合が18.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

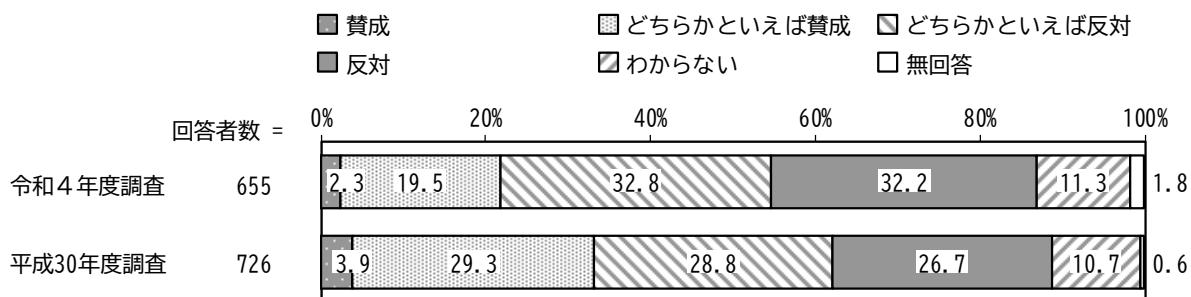
- 「仕事」を優先したい
- 「家庭生活」を優先したい
- 「地域・個人の生活」を優先したい
- 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい
- 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切にしたい
- その他
- わからない
- 無回答



**問8 「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたはどう思いますか。次の
中から1つ選んでください。(○は1つ)**

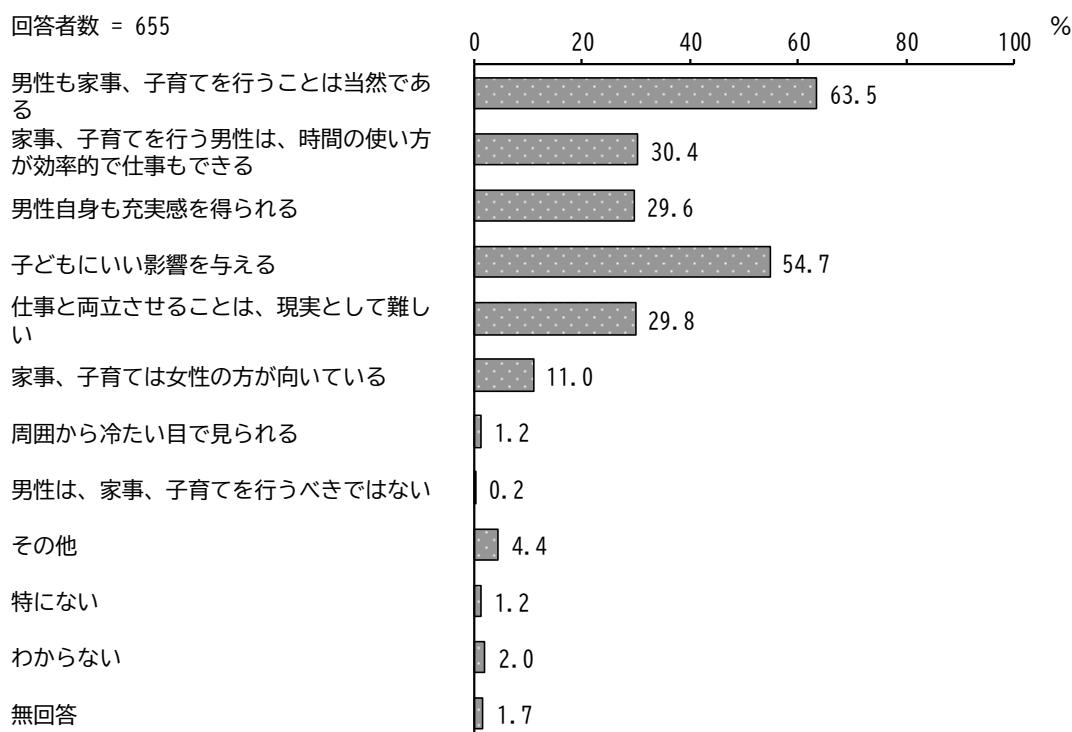
「どちらかといえば反対」の割合が32.8%と最も高く、次いで「反対」の割合が32.2%、「ど
ちらかといえば賛成」の割合が19.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「反対」の割合が増加しています。一方、「どちらかといえば
賛成」の割合が減少しています。



**問9 あなたは、男性が家事、子育てを行うことについて、あなたの考えにあてはまる
ものを次のなかからすべて選んでください。(○はいくつでも)**

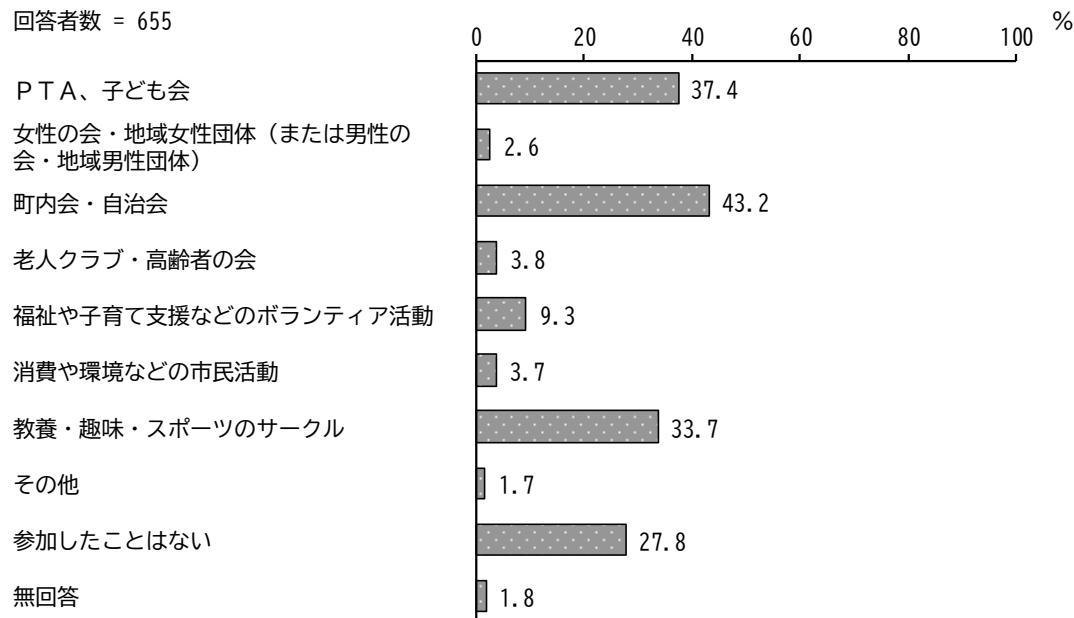
「男性も家事、子育てを行うことは当然である」の割合が63.5%と最も高く、次いで「子ど
もにいい影響を与える」の割合が54.7%、「家事、子育てを行う男性は、時間の使い方
が効率的で仕事もできる」の割合が30.4%となっています。



問10 現在（今までに）どのような活動に参加していますか（した経験がありますか）。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。（○はいくつでも）

「町内会・自治会」の割合が43.2%と最も高く、次いで「PTA、子ども会」の割合が37.4%、「教養・趣味・スポーツのサークル」の割合が33.7%となっています。

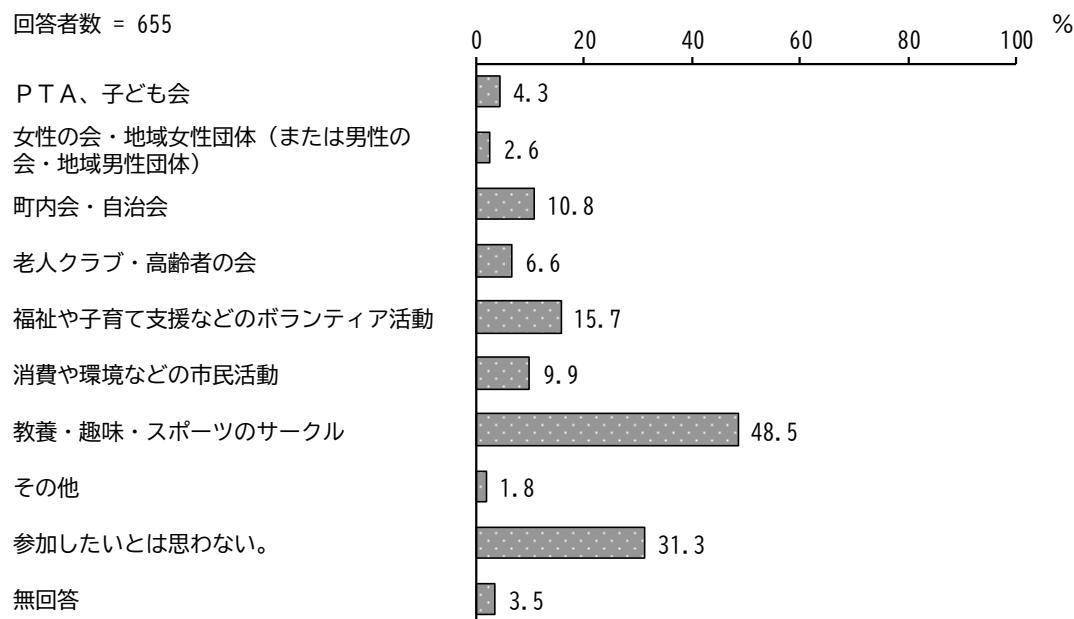
回答者数 = 655



問11 今後または引き続き、あなたが参加したい活動はありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。（○はいくつでも）

「教養・趣味・スポーツのサークル」の割合が48.5%と最も高く、次いで「参加したいとは思わない。」の割合が31.3%、「福祉や子育て支援などのボランティア活動」の割合が15.7%となっています。

回答者数 = 655

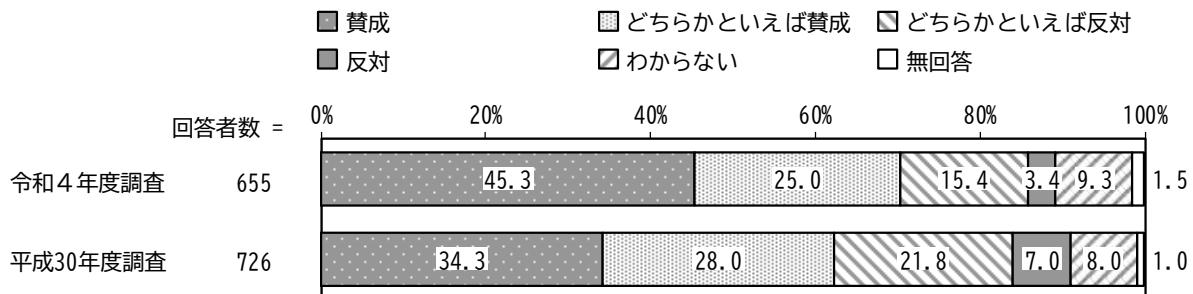


5 結婚、子育てについて

問12 結婚について、「結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい」という考え方について、あなたはどう思いますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

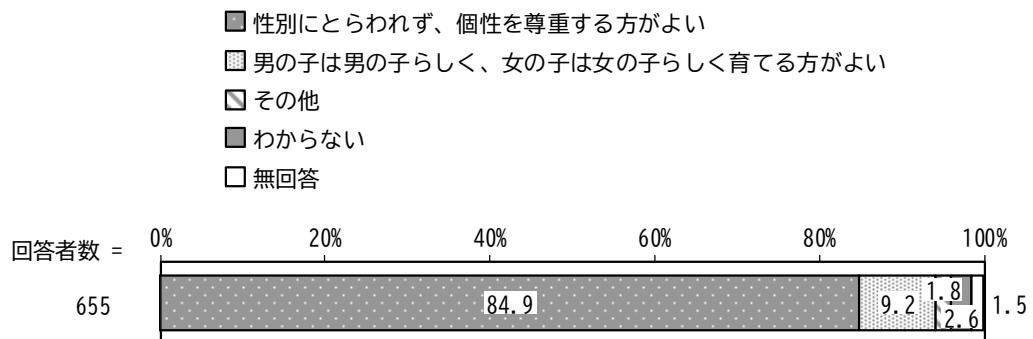
「賛成」の割合が45.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば賛成」の割合が25.0%、「どちらかといえば反対」の割合が15.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「賛成」の割合が増加しています。一方、「どちらかといえば反対」の割合が減少しています。



問13 あなたは、子育てについてどのような考え方を持っていますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

「性別にとらわれず、個性を尊重する方がよい」の割合が84.9%と最も高くなっています。



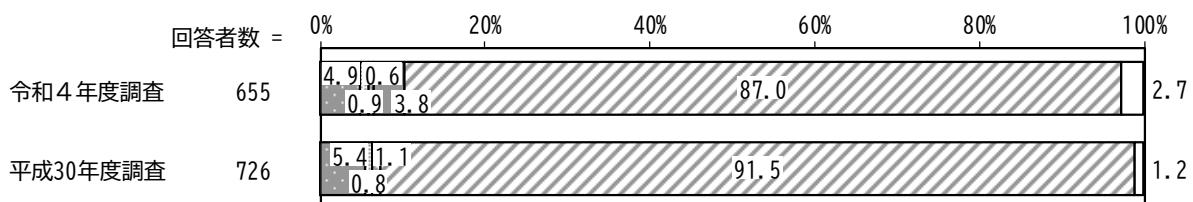
6 DV（ドメスティック・バイオレンス）について

問14 あなたは、配偶者、パートナーまたは恋人との間において、DVの経験がありますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

「経験がない」の割合が87.0%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

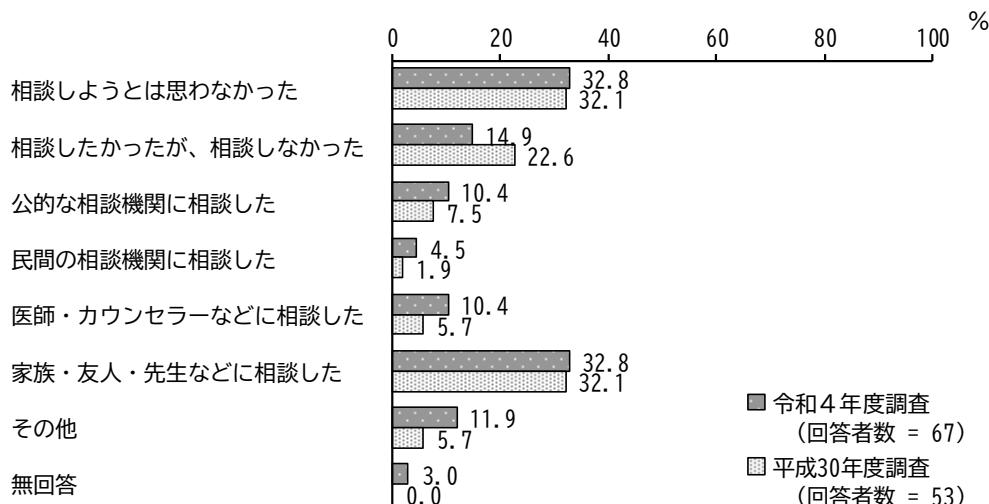
- 被害の経験がある
- 加害の経験がある
- 被害、加害ともに経験がある
- DVと思われる場面を見聞きしたことがある
- 経験がない
- 無回答



問15 問14で「1」～「4」と回答した方にお聞きします。あなたは、DVについて誰かに打ち明けたり相談したりしましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

「相談しようとは思わなかった」、「家族・友人・先生などに相談した」の割合が32.8%と最も高く、次いで「相談したかったが、相談しなかった」の割合が14.9%となっています。

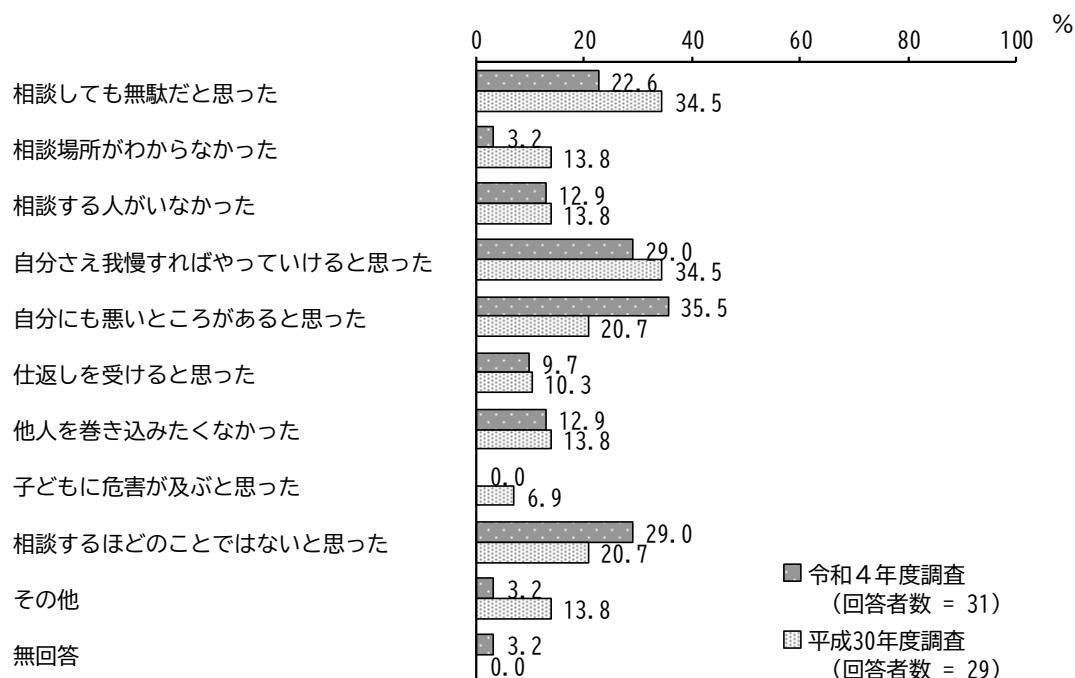
平成30年度調査と比較すると、「相談したかったが、相談しなかった」の割合が減少しています。



問16 問15で「1」または「2」と回答した方にお聞きします。あなたが、誰（どこ）にも相談しなかったのは、なぜですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。（○はいくつでも）

「自分にも悪いところがあると思った」の割合が35.5%と最も高く、次いで「自分さえ我慢すればやつていけると思った」、「相談するほどのことではないと思った」の割合が29.0%となっています。

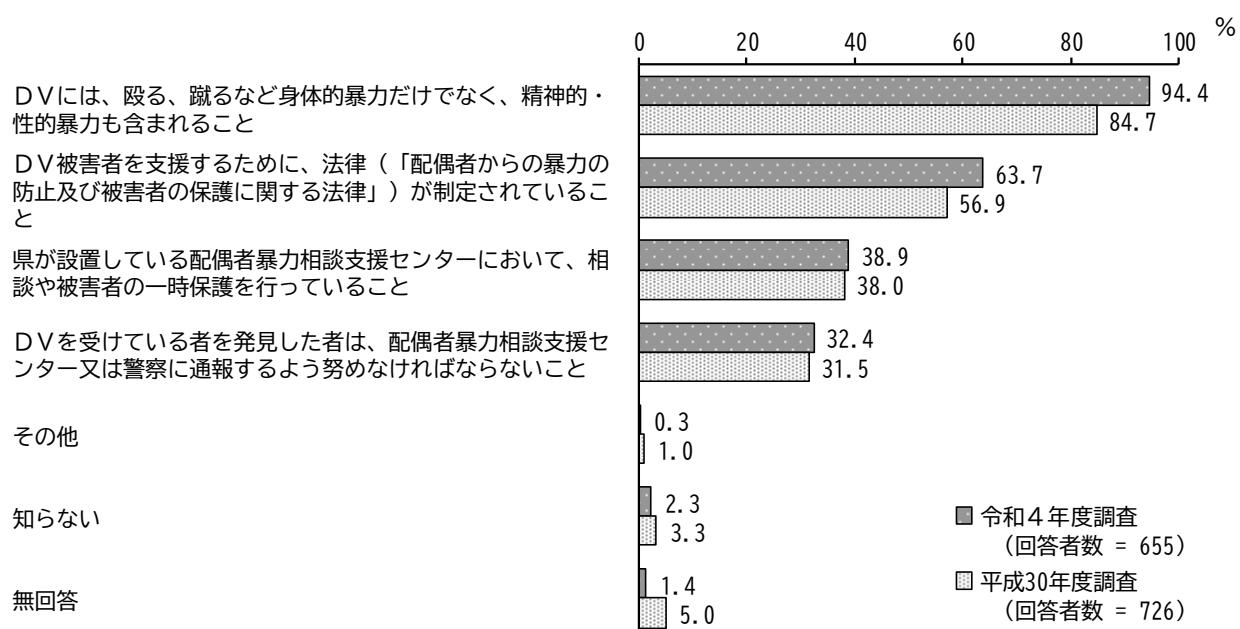
平成30年度調査と比較すると、「自分にも悪いところがあると思った」「相談するほどのことではないと思った」の割合が増加しています。一方、「相談しても無駄だと思った」「相談場所がわからなかった」「自分さえ我慢すればやつていけると思った」「子どもに危害が及ぶと思った」の割合が減少しています。



問17 あなたは、DVに関する次のことについて知っていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

「DVには、殴る、蹴るなど身体的暴力だけでなく、精神的・性的暴力も含まれること」の割合が94.4%と最も高く、次いで「DV被害者を支援するために、法律（「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」）が制定されていること」の割合が63.7%、「県が設置している配偶者暴力相談支援センターにおいて、相談や被害者の一時保護を行っていること」の割合が38.9%となっています。

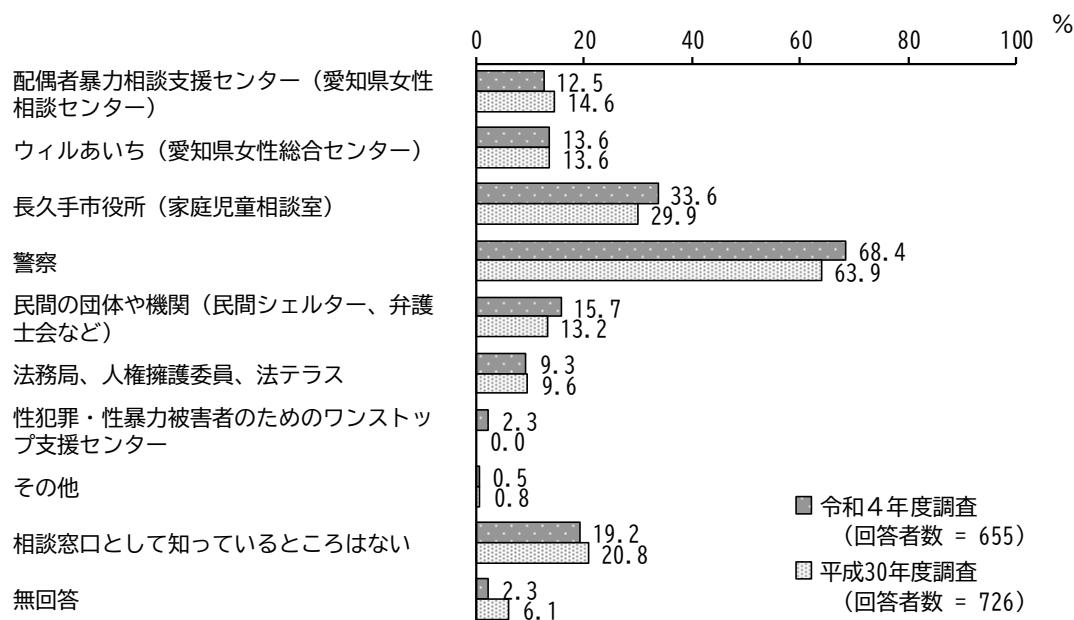
平成30年度調査と比較すると、「DVには、殴る、蹴るなど身体的暴力だけでなく、精神的・性的暴力も含まれること」「DV被害者を支援するために、法律（「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」）が制定されていること」の割合が増加しています。



問18 あなたは、配偶者、パートナーまたは恋人からの暴力について相談できる窓口をご存知ですか。知っている相談窓口をすべて選んでください。(○はいくつでも)

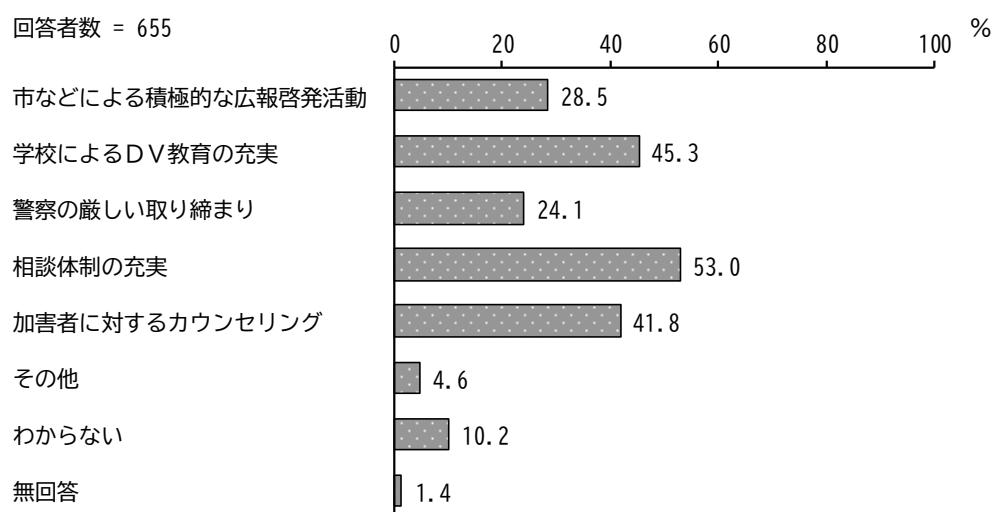
「警察」の割合が 68.4%と最も高く、次いで「長久手市役所（家庭児童相談室）」の割合が 33.6%、「相談窓口として知っているところはない」の割合が 19.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問19 DVを防止し、配偶者などとよりよい関係を築いていくために必要な事はどんなことだと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

「相談体制の充実」の割合が 53.0%と最も高く、次いで「学校によるDV教育の充実」の割合が 45.3%、「加害者に対するカウンセリング」の割合が 41.8%となっています。

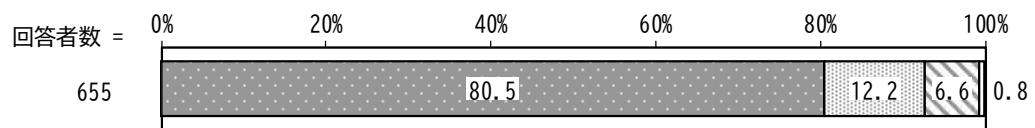


6 性の多様性（LGBTQ等）について

問20 あなたは、「性的少数者（セクシュアル・マイノリティ、LGBTQ等）という言葉を聞いたことがありますか。（○は1つ）

「聞いたことがあり、意味も知っている。」の割合が80.5%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、意味を知らない。」の割合が12.2%となっています。

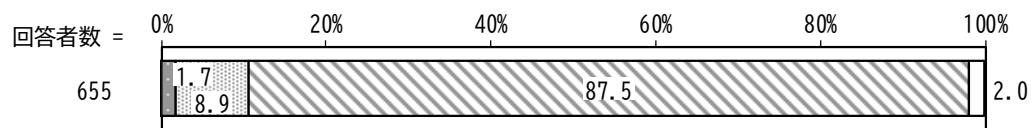
- 聞いたことがあり、意味も知っている。
- 聞いたことはあるが、意味を知らない。
- 聞いたことはない。
- 無回答



問21 あなたは、性的少数者（セクシュアル・マイノリティ、LGBTQ等）のことを、自分や自分に関わりのある人の問題として、悩んだり、考えたりしたことありますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。（○は1つ）

「ない」の割合が87.5%と最も高くなっています。

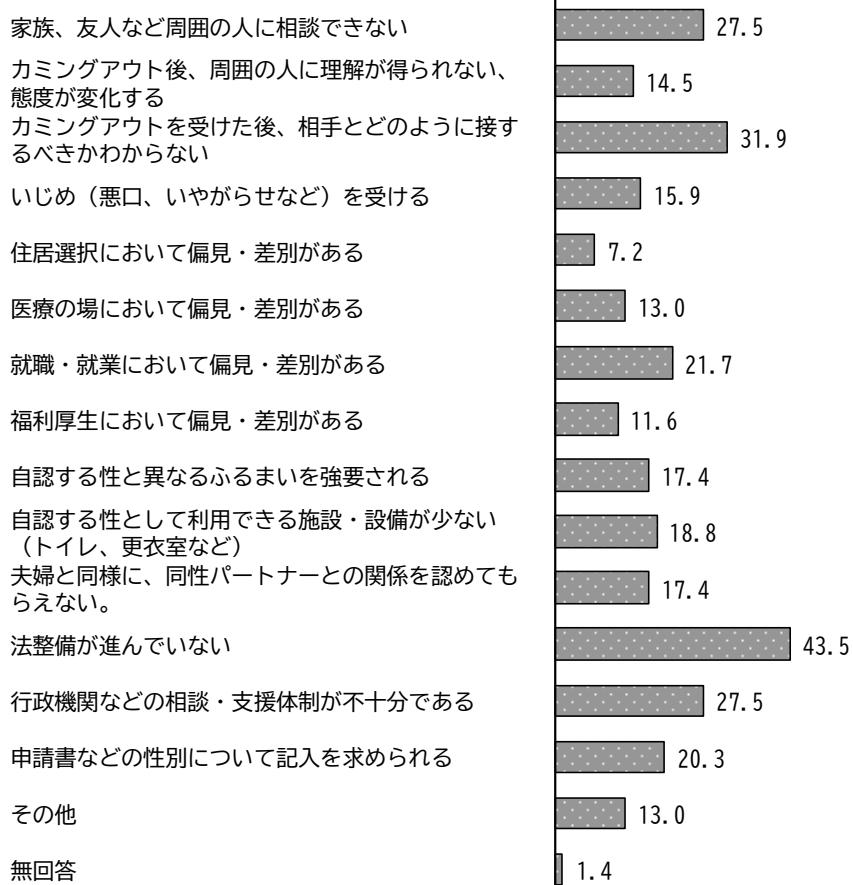
- （自分の問題として）ある
- （知のことなど自分に関わりのある人の問題として）ある
- ない
- 無回答



問22 問21で「1」または「2」と答えた方にお聞きします。どのようなことで悩まれましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

「法整備が進んでいない」の割合が43.5%と最も高く、次いで「カミングアウトを受けた後、相手とどのように接するべきかわからない」の割合が31.9%、「家族、友人など周囲の人に相談できない」、「行政機関などの相談・支援体制が不十分である」の割合が27.5%となっています。

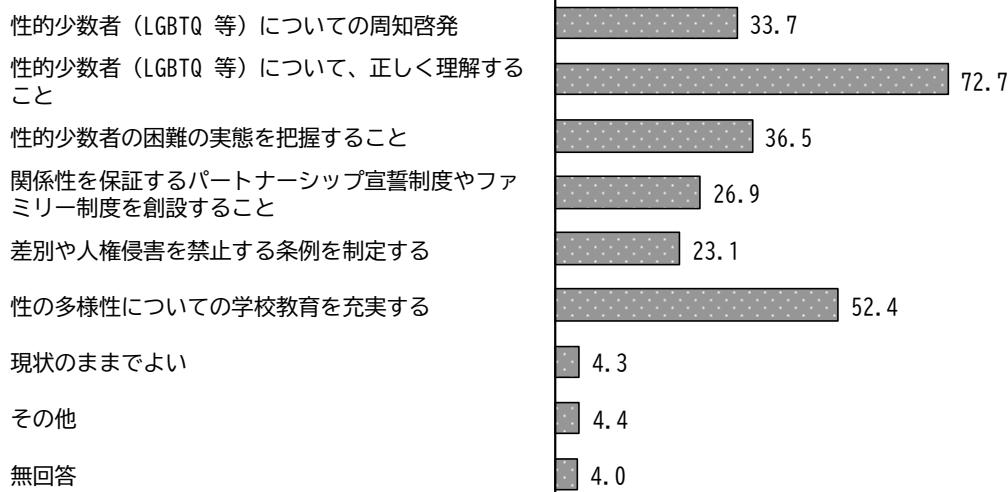
回答者数 = 69



問23 性的少数者（セクシュアル・マイノリティ、LGBTQ等）の困難を解決して、暮らしやすい社会としていくためには、何が必要だと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。（○はいくつでも）

「性的少数者（LGBTQ 等）について、正しく理解すること」の割合が 72.7%と最も高く、次いで「性の多様性についての学校教育を充実する」の割合が 52.4%、「性的少数者の困難の実態を把握すること」の割合が 36.5%となっています。

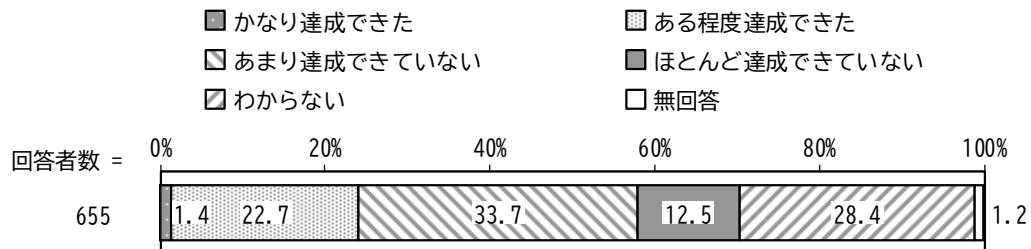
回答者数 = 655



7 行政の取組について

問24 あなたは、あなた自身の生活や身の回りの環境から判断して、現在、男女共同参画社会は達成できたと思いますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

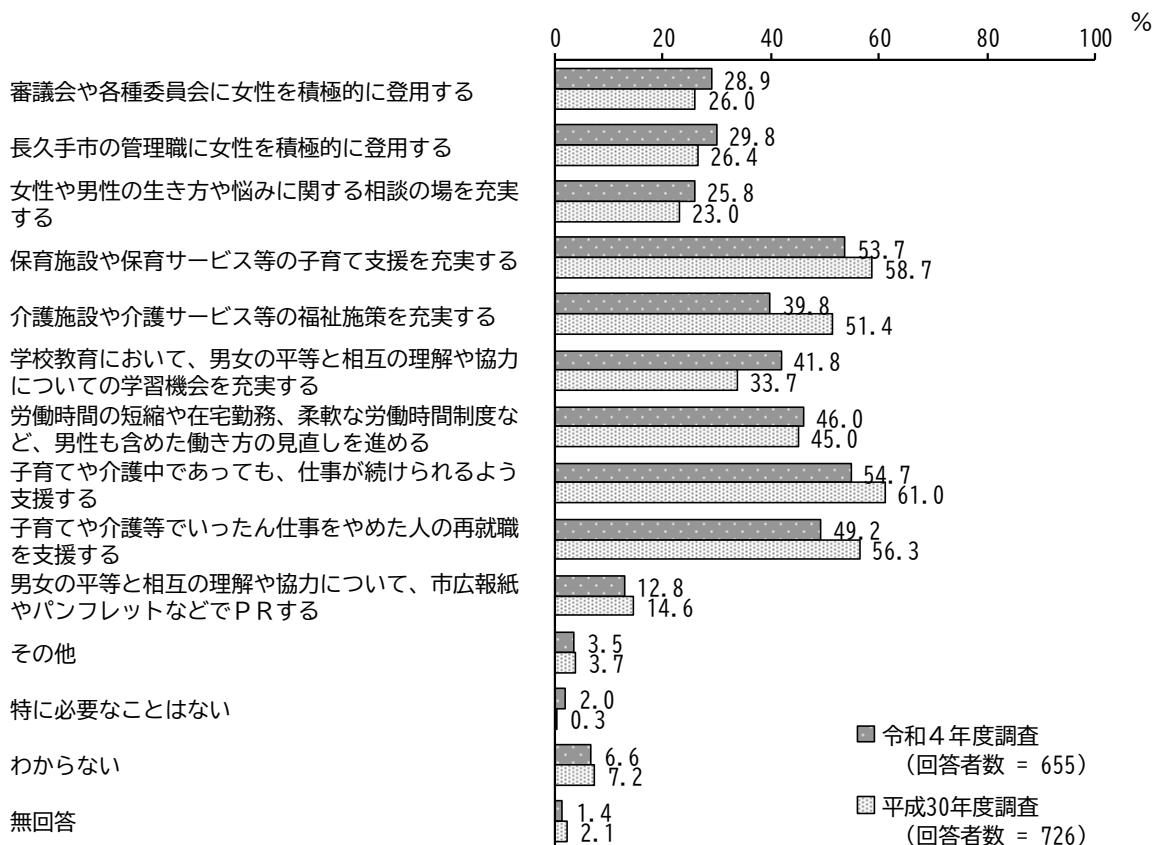
「あまり達成できていない」の割合が33.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が28.4%、「ある程度達成できた」の割合が22.7%となっています。



問25 あなたは、男女共同参画社会を実現するために、長久手市は今後どのように力を入れていくべきだと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

「子育てや介護中であっても、仕事が続けられるよう支援する」の割合が54.7%と最も高く、次いで「保育施設や保育サービス等の子育て支援を充実する」の割合が53.7%、「子育てや介護等でいったん仕事をやめた人の再就職を支援する」の割合が49.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「学校教育において、男女の平等と相互の理解や協力についての学習機会を充実する」の割合が増加しています。一方、「介護施設や介護サービス等の福祉施策を充実する」「子育てや介護中であっても、仕事が続けられるよう支援する」「子育てや介護等でいったん仕事をやめた人の再就職を支援する」の割合が減少しています。

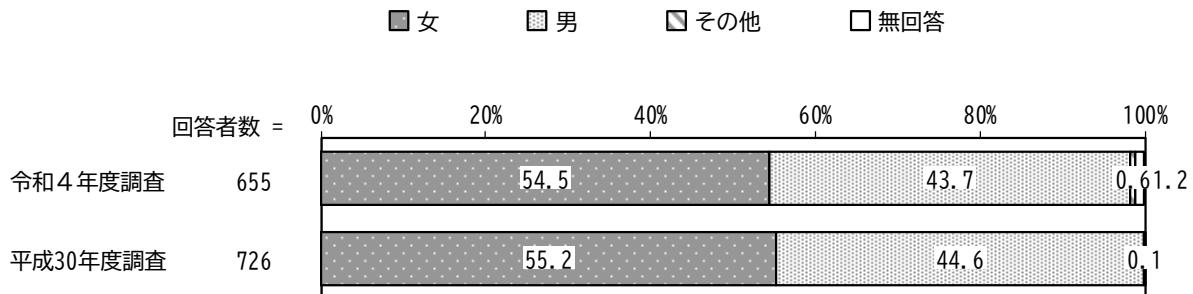


8 ご自身について

問 26 (1) あなたの性別は、次のうちどれですか。次の中から1つ選んでください。
(○は1つ)

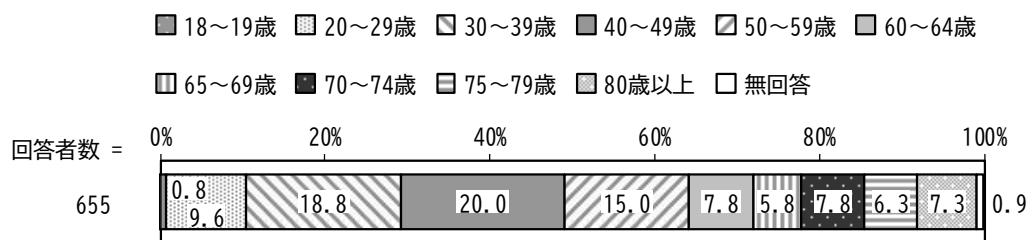
「女」の割合が54.5%、「男」の割合が43.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 26 (2) あなたの年齢は、次のうちどれですか。次の中から1つ選んでください。
(○は1つ)

「40～49歳」の割合が20.0%と最も高く、次いで「30～39歳」の割合が18.8%、「50～59歳」の割合が15.0%となっています。



問1 男女共同参画に関する用語で知っている言葉について、回答してください。

男女共同参画社会

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
知っている	505	77.1
知らない	141	21.5
無回答	9	1.4

問1 男女雇用機会均等法

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
知っている	603	92.1
知らない	43	6.6
無回答	9	1.4

問1 女子差別撤廃条約

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
知っている	359	54.8
知らない	287	43.8
無回答	9	1.4

問1 女性活躍推進法(女性の職業生活における活躍の推進に関する法律)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
知っている	367	56.0
知らない	279	42.6
無回答	9	1.4

問1 ポジティブ・アクション(積極的改善措置)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
知っている	136	20.8
知らない	506	77.3
無回答	13	2.0

問1 ジェンダー(社会的性別)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
知っている	595	90.8
知らない	50	7.6
無回答	10	1.5

問1 セクシュアルハラスメント

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
知っている	636	97.1
知らない	11	1.7
無回答	8	1.2

問1 仕事と生活の調和(ワークライフバランス)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
知っている	480	73.3
知らない	164	25.0
無回答	11	1.7

問1 DV(ドメスティック・バイオレンス)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
知っている	639	97.6
知らない	8	1.2
無回答	8	1.2

問1 デートDV

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
知っている	352	53.7
知らない	291	44.4
無回答	12	1.8

問1 長久手市男女共同参画情報誌『にじいろ』

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
知っている	89	13.6
知らない	558	85.2
無回答	8	1.2

問1 長久手市男女共同参画情報誌(中学生向け)『自分らしく』

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
知っている	27	4.1
知らない	619	94.5
無回答	9	1.4

男女平等意識について

問2 あなたは、次の(1)～(7)の分野において、男女の地位が平等になっていると思いますか。(各分野で○は1つ)

(1) 家庭のなかで

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
男性の方が非常に優遇されている	44	6.7
どちらかといえば男性の方が優遇されている	232	35.4
平等である	274	41.8
どちらかといえば女性の方が優遇されている	46	7.0
女性の方が非常に優遇されている	12	1.8
わからない	34	5.2
無回答	13	2.0

問2 (2) 職場のなかで

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
男性の方が非常に優遇されている	83	12.7
どちらかといえば男性の方が優遇されている	289	44.1
平等である	155	23.7
どちらかといえば女性の方が優遇されている	44	6.7
女性の方が非常に優遇されている	5	0.8
わからない	56	8.5
無回答	23	3.5

問2 (3) 学校のなかで

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
男性の方が非常に優遇されている	5	0.8
どちらかといえば男性の方が優遇されている	78	11.9
平等である	320	48.9
どちらかといえば女性の方が優遇されている	20	3.1
女性の方が非常に優遇されている	5	0.8
わからない	196	29.9
無回答	31	4.7

問2 (4) 地域のなかで

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
男性の方が非常に優遇されている	21	3.2
どちらかといえば男性の方が優遇されている	195	29.8
平等である	252	38.5
どちらかといえば女性の方が優遇されている	32	4.9
女性の方が非常に優遇されている	6	0.9
わからない	133	20.3
無回答	16	2.4

問2 (5) 法律や制度の上で

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
男性の方が非常に優遇されている	56	8.5
どちらかといえば男性の方が優遇されている	269	41.1
平等である	200	30.5
どちらかといえば女性の方が優遇されている	40	6.1
女性の方が非常に優遇されている	4	0.6
わからない	72	11.0
無回答	14	2.1

問2 (6) 政治(政策決定)の場で

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
男性の方が非常に優遇されている	202	30.8
どちらかといえば男性の方が優遇されている	294	44.9
平等である	77	11.8
どちらかといえば女性の方が優遇されている	10	1.5
女性の方が非常に優遇されている	3	0.5
わからない	56	8.5
無回答	13	2.0

問2 (7) 社会全体で

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
男性の方が非常に優遇されている	82	12.5
どちらかといえば男性の方が優遇されている	381	58.2
平等である	94	14.4
どちらかといえば女性の方が優遇されている	26	4.0
女性の方が非常に優遇されている	5	0.8
わからない	53	8.1
無回答	14	2.1

問3 男女があらゆる分野で平等になるためには何が重要だと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
法律や制度の見直しを行い、性差別につながるもの改める	318	48.5
女性を取り巻くさまざまな偏見や社会通念、慣習、しきたりなどを改める	394	60.2
女性自身が経済力をつけたり、知識・技術を習得するなど、積極的に力の向上を図る	300	45.8
女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの充実を図る	285	43.5
行政や企業などの重要な役職に女性を積極的に登用する制度を採用・充実する	279	42.6
学校教育や社会教育・生涯学習の場で、男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する	350	53.4
その他	44	6.7
わからない	21	3.2
無回答	10	1.5

仕事について

問4 あなたは、女性が職業を持つことについてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
ずっと職業をもつた方がよい	360	55.0
結婚するまでは職業をもつ方がよい	10	1.5
子どもができるまでは職業をもつ方がよい	26	4.0
子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい	132	20.2
女性は職業をもたない方がよい	3	0.5
その他	91	13.9
わからない	19	2.9
無回答	14	2.1

問5 問4で回答した理由について、次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	641	100.0
女性は家庭を守るべきだと思うから	29	4.5
子どもは母親が家で面倒を見た方がいいと思うから	91	14.2
保育料などを払うより、母親が家で子どもの面倒を見た方が合理的だと思うから	16	2.5
女性も経済力を持った方がいいと思うから	294	45.9
仕事と家庭の両立支援が十分ではないとおもうから	127	19.8
働き続けるのは大変そうだと思うから	61	9.5
働くことを通じて自己実現が図れると思うから	253	39.5
女性が能力を活用しないのはもったいないから	289	45.1
少子高齢化で働き手が減少しているので、女性も働いた方がいいと思うから	110	17.2
その他	81	12.6
わからない	14	2.2
無回答	18	2.8

問6 あなたは、女性が出産後なども離職せずに働き続けるために、家庭・社会・職場において必要なことは何だと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
保育所や学童クラブなど、子どもを預けられる環境の整備	512	78.2
介護支援サービスの充実	263	40.2
家事・育児支援サービスの充実	338	51.6
男性の家事参加への理解・意識改革	429	65.5
女性が働き続けることへの周囲の理解・意識改革	340	51.9
働き続けることへの女性自身の意識改革	190	29.0
男女双方の長時間労働の改善を含めた働き方の改革	321	49.0
職場における育児・介護との両立支援制度の充実	381	58.2
短時間勤務制度や在宅勤務制度などの導入	371	56.6
育児や介護による仕事への制約を理由とした昇進などへの不利益な取扱いの禁止	277	42.3
その他	23	3.5
特にない	5	0.8
わからない	8	1.2
無回答	9	1.4

ワーク・ライフ・バランスについて

問7 あなたは、生活の中で仕事、家庭生活、地域・個人の生活で何を優先しますか。A(希望として)、B(現実として)についてそれぞれ1つ選んでください。(Aのなかで○を1つ、Bのなかで○を1つ)

A(希望として)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
「仕事」を優先したい	19	2.9
「家庭生活」を優先したい	154	23.5
「地域・個人の生活」を優先したい	16	2.4
「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい	182	27.8
「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい	19	2.9
「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい	65	9.9
「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切にしたい	164	25.0
その他	3	0.5
わからない	15	2.3
無回答	18	2.7

問7 B(現実として)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
「仕事」を優先している	197	30.1
「家庭生活」を優先している	192	29.3
「地域・個人の生活」を優先している	15	2.3
「仕事」と「家庭生活」をともに優先している	124	18.9
「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している	11	1.7
「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している	32	4.9
「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の三つとも大切にしている	35	5.3
その他	9	1.4
わからない	26	4.0
無回答	14	2.1

問8 「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたはどう思いますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
賛成	15	2.3
どちらかといえば賛成	128	19.5
どちらかといえば反対	215	32.8
反対	211	32.2
わからない	74	11.3
無回答	12	1.8

問9 あなたは、男性が家事、子育てを行うことについて、あなたの考えにあてはまるものを次の中からすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
男性も家事、子育てを行うことは当然である	416	63.5
家事、子育てを行う男性は、時間の使い方が効率的で仕事もできる	199	30.4
男性自身も充実感を得られる	194	29.6
子どもにいい影響を与える	358	54.7
仕事と両立させることは、現実として難しい	195	29.8
家事、子育ては女性の方が向いている	72	11.0
周囲から冷たい目で見られる	8	1.2
男性は、家事、子育てを行うべきではない	1	0.2
その他	29	4.4
特はない	8	1.2
わからない	13	2.0
無回答	11	1.7

問10 現在(今までに)どのような活動に参加していますか(した経験がありますか)。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
PTA、子ども会	245	37.4
女性の会・地域女性団体(または男性の会・地域男性団体)	17	2.6
町内会・自治会	283	43.2
老人クラブ・高齢者の会	25	3.8
福祉や子育て支援などのボランティア活動	61	9.3
消費や環境などの市民活動	24	3.7
教養・趣味・スポーツのサークル	221	33.7
その他	11	1.7
参加したことない	182	27.8
無回答	12	1.8

問11 今後または引き続き、あなたが参加したい活動はありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
PTA、子ども会	28	4.3
女性の会・地域女性団体(または男性の会・地域男性団体)	17	2.6
町内会・自治会	71	10.8
老人クラブ・高齢者の会	43	6.6
福祉や子育て支援などのボランティア活動	103	15.7
消費や環境などの市民活動	65	9.9
教養・趣味・スポーツのサークル	318	48.5
その他	12	1.8
参加したいとは思わない。	205	31.3
無回答	23	3.5

結婚、子育てについて

問12 結婚について、「結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくともどちらでもよい」という考え方について、あなたはどう思いますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
賛成	297	45.3
どちらかといえば賛成	164	25.0
どちらかといえば反対	101	15.4
反対	22	3.4
わからない	61	9.3
無回答	10	1.5

問13 あなたは、子育てについてどのような考えを持っていますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
性別にとらわれず、個性を尊重する方がよい	556	84.9
男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい	60	9.2

その他	12	1.8
わからない	17	2.6
無回答	10	1.5

DV(ダメスティック・バイオレンス)について

問14 あなたは、配偶者、パートナーまたは恋人との間において、DVの経験がありますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
被害の経験がある	32	4.9
加害の経験がある	6	0.9
被害、加害ともに経験がある	4	0.6
DVと思われる場面を見聞きしたことがある	25	3.8
経験がない	570	87.0
無回答	18	2.7

問15 問14で「被害の経験がある」～「DVと思われる場面を見聞きしたことがある」と回答した方にお聞きします。あなたは、DVについて誰かに打ち明けたり相談したりしましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	67	100.0
相談しようとは思わなかった	22	32.8
相談したかったが、相談しなかった	10	14.9
公的な相談機関に相談した	7	10.4
民間の相談機関に相談した	3	4.5
医師・カウンセラーなどに相談した	7	10.4
家族・友人・先生などに相談した	22	32.8
その他	8	11.9
無回答	2	3.0

問16 問15で「相談しようとは思わなかった」または「相談したかったが、相談しなかった」と回答した方にお聞きします。あなたが、誰(どこ)にも相談しなかったのは、なぜですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	31	100.0
相談しても無駄だと思った	7	22.6
相談場所がわからなかった	1	3.2
相談する人がいなかった	4	12.9
自分さえ我慢すればやつていけると思った	9	29.0
自分にも悪いところがあると思った	11	35.5
仕返しを受けると思った	3	9.7
他人を巻き込みたくないと思った	4	12.9
子どもに危害が及ぶと思った	-	-
相談するほどのことではないと思った	9	29.0
その他	1	3.2
無回答	1	3.2

問17 あなたは、DVに関する次のことで知っていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
DVには、殴る、蹴るなど身体的暴力だけでなく、精神的・性的暴力も含まれること	618	94.4
DV被害者を支援するために、法律(「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」)が制定されていること	417	63.7
県が設置している配偶者暴力相談支援センターにおいて、相談や被害者の一時保護を行っていること	255	38.9
DVを受けている者を発見した者は、配偶者暴力相談支援センター又は警察に通報するよう努めなければならないこと	212	32.4
その他	2	0.3
知らない	15	2.3
無回答	9	1.4

問18 あなたは、配偶者、パートナーまたは恋人からの暴力について相談できる窓口をご存知ですか。知っている相談窓口をすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
配偶者暴力相談支援センター(愛知県女性相談センター)	82	12.5
ウィルあいち(愛知県女性総合センター)	89	13.6
長久手市役所(家庭児童相談室)	220	33.6
警察	448	68.4
民間の団体や機関(民間シェルター、弁護士会など)	103	15.7
法務局、人権擁護委員、法テラス	61	9.3
性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター	15	2.3
その他	3	0.5
相談窓口として知っているところはない	126	19.2
無回答	15	2.3

問19 DVを防止し、配偶者などとよりよい関係を築いていくために必要な事はどんなことだと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
市などによる積極的な広報啓発活動	187	28.5
学校によるDV教育の充実	297	45.3
警察の厳しい取り締まり	158	24.1
相談体制の充実	347	53.0
加害者に対するカウンセリング	274	41.8
その他	30	4.6
わからない	67	10.2
無回答	9	1.4

性の多様性(LGBTQ等)について

問20 あなたは、「性的少数者(セクシュアル・マイノリティ、LGBTQ等)という言葉を聞いたことがありますか。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
聞いたことがあります、意味も知っている。	527	80.5
聞いたことはあるが、意味を知らない。	80	12.2
聞いたことはない。	43	6.6
無回答	5	0.8

問21 あなたは、性的少数者(セクシュアル・マイノリティ、LGBTQ等)のことを、自分や自分に関わりのある人の問題として、悩んだり、考えたりしたことがありますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
(自分の問題として)ある	11	1.7
(知のことなど自分に関わりのある人の問題として)ある	58	8.9
ない	573	87.5
無回答	13	2.0

問22 問21で「ある」と答えた方にお聞きします。どのようなことで悩まれましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	69	100.0
家族、友人など周囲の人に相談できない	19	27.5
カミングアウト後、周囲の人に理解が得られない、態度が変化する	10	14.5
カミングアウトを受けた後、相手とどのように接すべきかわからない	22	31.9
いじめ(悪口、いやがらせなど)を受ける	11	15.9
住居選択において偏見・差別がある	5	7.2
医療の場において偏見・差別がある	9	13.0
就職・就業において偏見・差別がある	15	21.7
福利厚生において偏見・差別がある	8	11.6
自認する性と異なるふるまいを強要される	12	17.4
自認する性として利用できる施設・設備が少ない(トイレ、更衣室など)	13	18.8
夫婦と同様に、同性パートナーとの関係を認めてもらえない。	12	17.4
法整備が進んでいない	30	43.5
行政機関などの相談・支援体制が不十分である	19	27.5
申請書などの性別について記入を求められる	14	20.3
その他	9	13.0
無回答	1	1.4

問23 性的少数者(セクシュアル・マイノリティ、LGBTQ等)の困難を解決して、暮らしやすい社会としていくためには、何が必要だと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
性的少数者(LGBTQ等)についての周知啓発	221	33.7
性的少数者(LGBTQ等)について、正しく理解すること	476	72.7
性的少数者の困難の実態を把握すること	239	36.5

関係性を保証するパートナーシップ宣誓制度やファミリー制度を創設すること	176	26.9
差別や人権侵害を禁止する条例を制定する	151	23.1
性の多様性についての学校教育を充実する	343	52.4
現状のままでよい	28	4.3
その他	29	4.4
無回答	26	4.0

行政の取組について

問24 あなたは、あなた自身の生活や身の回りの環境から判断して、現在、男女共同参画社会は達成できたと思いますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
かなり達成できた	9	1.4
ある程度達成できた	149	22.7
あまり達成できていない	221	33.7
ほとんど達成できていない	82	12.5
わからない	186	28.4
無回答	8	1.2

問25 あなたは、男女共同参画社会を実現するために、長久手市は今後どのように力を入れていくべきだと思いますか。次の中からあてはまるものすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
審議会や各種委員会に女性を積極的に登用する	189	28.9
長久手市の管理職に女性を積極的に登用する	195	29.8
女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を充実する	169	25.8
保育施設や保育サービス等の子育て支援を充実する	352	53.7
介護施設や介護サービス等の福祉施策を充実する	261	39.8
学校教育において、男女の平等と相互の理解や協力についての学習機会を充実する	274	41.8
労働時間の短縮や在宅勤務、柔軟な労働時間制度など、男性も含めた働き方の見直しを進める	301	46.0
子育てや介護中であっても、仕事が続けられるよう支援する	358	54.7
子育てや介護等でいったん仕事をやめた人の再就職を支援する	322	49.2
男女の平等と相互の理解や協力について、市広報紙やパンフレットなどでPRする	84	12.8
その他	23	3.5
特に必要なことはない	13	2.0
わからない	43	6.6
無回答	9	1.4

あなたご自身について

問26 (1)あなたの性別は、次のうちどれですか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
女	357	54.5
男	286	43.7
その他	4	0.6
無回答	8	1.2

問26 (2)あなたの年齢は、次のうちどれですか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
18~19歳	5	0.8
20~29歳	63	9.6
30~39歳	123	18.8
40~49歳	131	20.0
50~59歳	98	15.0
60~64歳	51	7.8
65~69歳	38	5.8
70~74歳	51	7.8
75~79歳	41	6.3
80歳以上	48	7.3
無回答	6	0.9

長久手市の住み心地について

問27 あなたは、長久手市を住みよいまちだと思いますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
住みよい	291	44.4
まあ住みよい	274	41.8
どちらでもない	36	5.5
やや住みにくい	24	3.7
住みにくい	10	1.5
無回答	20	3.1

問28 あなたは、今後も長久手市に住み続けたいですか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
住み続けたい	528	80.6
転出したい	34	5.2
わからない	71	10.8
無回答	22	3.4

問29 問28で「住み続けたい」と回答した方にお聞きします。「住み続けたい」と思う理由は何ですか。次の中から3つ選んでください。
(○は3つまで)

カテゴリ	件数	割合
全 体	528	100.0
緑や田園が多く自然環境がよい	175	33.1
交通の便がよい	115	21.8
近所付き合いがあり人間関係がよい	41	7.8
住み慣れていて愛着がある	157	29.7
公共施設が整っている	29	5.5
道路などが整備されている	32	6.1
教育環境がよい	16	3.0
子育ての環境がよい	41	7.8
買物が便利	180	34.1
親類が近くにいる	38	7.2
住宅事情がよい	39	7.4
公園や遊び場が整備されている	44	8.3
上下水道・ごみ収集など生活基盤が整っている	56	10.6
交通事故や犯罪が少なく安全である	22	4.2
医療・福祉サービスが充実している	44	8.3
まちに将来性や魅力がある	79	15.0
通勤や通学に便利	43	8.1
その他	8	1.5
無回答	93	17.6

問30 問28で「転出したい」と回答した方にお聞きします。「転出したい」と思う理由は何ですか。次の中から3つ選んでください。(○は3つまで)

カテゴリ	件数	割合
全 体	34	100.0
緑や田園が少なく自然環境がよくない	2	5.9
交通の便がよくない	11	32.4
近所付き合いが少なく人間関係がよくない	5	14.7
まちに愛着が持てない	1	2.9
公共施設が整っていない	4	11.8
道路などが整備されていない	5	14.7
教育環境がよくない	1	2.9
子育ての環境がよくない	3	8.8
買物が不便	2	5.9
親類が近くにいない	3	8.8
住宅事情がよくない	4	11.8
公園や遊び場が整備されていない	-	-
上下水道・ごみ収集など生活基盤が整っていない	1	2.9
交通事故や犯罪が多く安全でない	1	2.9
医療・福祉サービスが充実していない	5	14.7
まちに将来性や魅力がない	7	20.6
通勤や通学に不便	3	8.8
その他	7	20.6
無回答	6	17.6

長久手市の行政サービスについて

問31 長久手市に関する情報について、どのように得ていますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
市ホームページ	257	39.2
安心メール	182	27.8
きずなネット	26	4.0
LINE公式アカウント	68	10.4
インターネット	24	3.7
ケーブルテレビ	39	6.0
広報紙		69.0
ぎかいたいむ	124	18.9
新聞	87	13.3
回覧板	199	30.4
家族や知人からの口コミ	105	16.0
その他	7	1.1
無回答	48	7.3

問32 長久手市からの情報提供について、これから情報配信を充実してほしいものはどれですか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
市ホームページ	260	39.7
安心メール	109	16.6
きずなネット	25	3.8
LINE公式アカウント	131	20.0
インターネット	32	4.9
ケーブルテレビ	34	5.2
広報紙	286	43.7
ぎかいたいむ	51	7.8
新聞	50	7.6
回覧板	88	13.4
家族や知人からの口コミ	36	5.5
その他	16	2.4
無回答	71	10.8

あなたが長久手市で生活していて感じていることについて

問33 困ったときに頼りになる(悩みを相談したり助けてと言ったりできる)知人・友人はいますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
いる	247	37.7
まあいる	167	25.5
どちらともいえない	65	9.9
あまりいない	61	9.3
いない	89	13.6
無回答	26	4.0

問34 自宅や職場以外の地域であなたに役割や居場所がありますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
ある	154	23.5
まあある	117	17.9
どちらともいえない	111	16.9
あまりない	91	13.9
ない	156	23.8
無回答	26	4.0

問35 安心して子どもを産み、育てることができるまちだと思いますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
そう思う	153	23.4
まあそう思う	316	48.2
どちらともいえない	74	11.3
あまりそう思わない	9	1.4
そう思わない	9	1.4
わからない	63	9.6
無回答	31	4.7

問36 過去3年以内に地域を盛り上げたりしていくための活動等にスタッフとして参加したことはありますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
参加している	38	5.8
まあ参加している	49	7.5
どちらともいえない	24	3.7
あまり参加していない	56	8.5
参加していない	463	70.7
無回答	25	3.8

問37 住んでいる地域に自慢したい地域の「宝」がありますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
ある	113	17.3
まあある	155	23.7
どちらともいえない	145	22.1
あまりない	56	8.5
ない	153	23.4
無回答	33	5.0

あなたご自身について

問38 (1)あなたの主な職業は、次のうちどれですか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
農林業	1	0.2
自営業	34	5.2
会社員	207	31.6
公務員	34	5.2
団体職員	14	2.1
アルバイト、パートタイマー	112	17.1
学生、生徒	18	2.7
家事専従	93	14.2
無職	92	14.0
その他	25	3.8
無回答	25	3.8

問38 (2)あなたのお宅にはどのような方が同居していますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
小学生未満の乳幼児	64	9.8
小・中学生	93	14.2
65歳以上の高齢者	148	22.6
1~3以外の同居	201	30.7
同居人はいない	67	10.2
無回答	82	12.5

問38 (3)あなたのご家族の形態は、次のうちどれですか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
単身(一人暮らし)	56	8.5
夫婦のみ	177	27.0
親子(2世代)	346	52.8
親・子・孫(3世代)	40	6.1
その他	14	2.1
無回答	22	3.4

問38 (4)あなたの通勤・通学先は、次のうちどれですか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
通勤・通学していない	158	24.1
自宅(家事専従・無職を除く)	31	4.7
自宅以外の市内	95	14.5
名古屋市	170	26.0
尾張旭市	20	3.1
瀬戸市	24	3.7
豊田市	32	4.9
日進市	19	2.9
自宅(家事専従・無職を除く)~日進市以外の愛知県内	41	6.3
愛知県外	10	1.5
無回答	55	8.4

問38 (5) あなたのお住まいは、次のうちどれですか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
一戸建て持家	374	57.1
一戸建て借家	5	0.8
分譲マンション	130	19.8
賃貸マンション・アパート	118	18.0
社宅・官舎、寮	2	0.3
県営住宅	6	0.9
その他	-	-
無回答	20	3.1

問38 (6) あなたのお住まいの小学校区はどこですか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
長久手小学校区	89	13.6
西小学校区	97	14.8
東小学校区	65	9.9
北小学校区	130	19.8
南小学校区	98	15.0
市が洞小学校区	104	15.9
わからない	49	7.5
無回答	23	3.5

問38 (7) あなたは、長久手市に居住して何年になりますか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
3年未満	80	12.2
3~5年	60	9.2
6~9年	81	12.4
10~19年	131	20.0
20~29年	103	15.7
30年以上	179	27.3
無回答	21	3.2

問38 (8) あなたは、長久手市に住む以前はどこにお住まいでしたか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
生まれたときから長久手市	71	10.8
名古屋市	249	38.0
尾張旭市	23	3.5
瀬戸市	20	3.1
豊田市	31	4.7
日進市	19	2.9
名古屋市～日進市以外の愛知県内	88	13.4
愛知県外	138	21.1
無回答	16	2.4

問38 (9) あなたが長久手市に住んでいる理由は何ですか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
生まれたときから住んでいるため	57	8.7
結婚のため	96	14.7
家族(親)と一緒に住むため	60	9.2
通学、就職、転職、転勤のため	105	16.0
交通の便が良いため	31	4.7
住環境がよいため	125	19.1
緑が多く、自然環境がよいため	30	4.6
長久手市のイメージがよいため	18	2.7
家賃や住居の購入価格が手頃なため	42	6.4
その他	55	8.4
無回答	36	5.5

問38 (10) あなたの家庭全体の年収はどのくらいですか。次の中から1つ選んでください。(○は1つ)

カテゴリ	件数	割合
全 体	655	100.0
100万円未満	12	1.8
100～300万円未満	118	18.0
300～500万円未満	143	21.8
500～700万円未満	103	15.7
700～1000万円未満	127	19.4
1,000万円以上	113	17.3
無回答	39	6.0

問1 あなたは、次の①から⑦までの男女共同参画に関する以下の言葉について、知っていますか。（それぞれに○を1つ）

①男女共同参画社会

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
知っている	191	40.6
知らない	278	59.1
無回答	1	0.2

問1 ②セクシュアル・ハラスメント

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
知っている	380	80.9
知らない	88	18.7
無回答	2	0.4

問1 ③DV(ドメスティック・バイオレンス)

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
知っている	408	86.8
知らない	61	13.0
無回答	1	0.2

問1 ④デートDV

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
知っている	141	30.0
知らない	328	69.8
無回答	1	0.2

問1 ⑤ジェンダー（社会的性別）

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
知っている	410	87.2
知らない	59	12.6
無回答	1	0.2

問1 ⑥ワーク・ライフ・バランス

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
知っている	114	24.3
知らない	354	75.3
無回答	2	0.4

問1 ⑦長久手市男女共同参画情報誌『自分らしく』

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
知っている	53	11.3
知らない	416	88.5
無回答	1	0.2

問2 あなたは、次の①から③の分野において男女が平等になっていると思いますか。次の中から1つ選んでください。（それぞれに○を1つ）

①家庭のなかで

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
男性の方が非常に優遇されている	10	2.1
どちらかといえば男性の方が優遇されている	61	13.0
平等である	282	60.0
どちらかといえば女性の方が優遇されている	35	7.4
女性の方が非常に優遇されている	10	2.1
わからない	66	14.0
無回答	6	1.3

問2 ②学校のなかで

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
男性の方が非常に優遇されている	1	0.2
どちらかといえば男性の方が優遇されている	36	7.7
平等である	233	49.6
どちらかといえば女性の方が優遇されている	101	21.5
女性の方が非常に優遇されている	7	1.5
わからない	82	17.4
無回答	10	2.1

問2 ③社会全体で

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
男性の方が非常に優遇されている	39	8.3
どちらかといえば男性の方が優遇されている	160	34.0
平等である	66	14.0
どちらかといえば女性の方が優遇されている	50	10.6
女性の方が非常に優遇されている	7	1.5
わからない	138	29.4
無回答	10	2.1

問3 あなたの家庭では、次の①から⑧の仕事は、男性(父、祖父、兄弟など)・女性(母、祖母、姉妹など)どちらが行っていますか。

次の中から1つ選んでください。(それぞれに○を1つ)

①食事づくり

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
主に男性が行っている	7	1.5
主に女性が行っている	343	73.0
男女ともに行っている	115	24.5
行っていない	-	-
わからない	3	0.6
無回答	2	0.4

問3 ②食事の後片付け・食器洗い

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
主に男性が行っている	17	3.6
主に女性が行っている	262	55.7
男女ともに行っている	185	39.4
行っていない	-	-
わからない	2	0.4
無回答	4	0.9

問3 ③食料品・日用品の買い物

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
主に男性が行っている	7	1.5
主に女性が行っている	285	60.6
男女ともに行っている	167	35.5
行っていない	-	-
わからない	6	1.3
無回答	5	1.1

問3 ④洗濯・掃除

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
主に男性が行っている	11	2.3
主に女性が行っている	317	67.4
男女ともに行っている	132	28.1
行っていない	1	0.2
わからない	4	0.9
無回答	5	1.1

問3 ⑤生活費の確保(仕事)

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
主に男性が行っている	190	40.4
主に女性が行っている	30	6.4
男女ともに行っている	240	51.1
行っていない	1	0.2
わからない	6	1.3
無回答	3	0.6

問3 ⑥子どもの世話

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
主に男性が行っている	8	1.7
主に女性が行っている	197	41.9
男女ともに行っている	249	53.0
行っていない	1	0.2
わからない	12	2.6
無回答	3	0.6

問3 ⑦学校行事への参加

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
主に男性が行っている	10	2.1
主に女性が行っている	262	55.7
男女ともに行っている	163	34.7
行っていない	14	3.0
わからない	18	3.8
無回答	3	0.6

問3 ⑧祖父母などの介護

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
主に男性が行っている	11	2.3
主に女性が行っている	54	11.5
男女ともに行っている	106	22.6
行っていない	226	48.1
わからない	69	14.7
無回答	4	0.9

問4 あなたは、食事の支度や掃除、洗濯のような家事は、どのように分担する方が良いと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
男の人(父、祖父、兄弟など)と女の人(母、祖母、姉妹など)が協力して行う方がよい	407	86.6
男の人(父、祖父、兄弟など)が主に行う方がよい	2	0.4
女の人(母、祖母、姉妹など)が主に行う方がよい	34	7.2
その他	19	4.0
無回答	8	1.7

問5 「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたはどう思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
賛成	8	1.7
どちらかといえば賛成	53	11.3
どちらかといえば反対	170	36.2
反対	155	33.0
わからない	82	17.4
無回答	2	0.4

問6 男性が家事、子育てを行うことについて、あなたの考えにあてはまる番号をすべて選んでください。(○はいくつでも)…

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
男性も家事、子育てを行うことは当然である	235	50.0
家事、子育てを行う男性は、時間の使い方が効率的で仕事もできる	134	28.5
男性が家事、子育てに参加すると、男性自身も充実感を得られる	171	36.4
男性が家事、子育てに参加すると、子どもにいい影響を与える	237	50.4
男性が家事、子育てに参加すると、仕事と両立させることが、現実として難しい	134	28.5
男性が家事、子育てに参加すると、周囲から冷たい目で見られる	8	1.7
家事、子育ては女性の方が向いている	55	11.7
男性は、家事、子育てを行うべきではない	1	0.2
その他	13	2.8
特になし	26	5.5
わからない	25	5.3
無回答	2	0.4

問7 あなたは、「男らしくしなさい・男のくせに」や「女らしくしなさい・女のくせに」のように言われた(言われる)ことはありますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
よくある	33	7.0
ときどきある	145	30.9
あまりない	135	28.7
ぜんぜんない	156	33.2
無回答	1	0.2

問8 あなたは、「男らしくしなさい」や「女らしくしなさい」と言わされたらどう思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
なぜそう言われるのかわからない	133	28.3
いやな気持ちがする	116	24.7
その通りだと思う	24	5.1
なんとも思わない	177	37.7
その他	13	2.8
無回答	7	1.5

問9 あなたは将来どのような仕事をしたいですか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
幼稚園・保育園の先生	20	4.3
学校の先生	15	3.2
スポーツ選手・スポーツトレーナー・インストラクター・コーチ	33	7.0
会社員	30	6.4
公務員	21	4.5
警察官・消防士・自衛官	14	3.0
医者・歯科医・薬剤師	25	5.3
看護師・介護福祉士	16	3.4
理容師・美容師	15	3.2
獣医・トリマー・ペット屋・動物飼育	10	2.1
コック・調理師・栄養士	12	2.6
建築士・設計士	17	3.6
技術者・エンジニア	23	4.9
画家・デザイナー・写真家	25	5.3
歌手・ミュージシャン・役者	20	4.3
農業・林業・漁業	3	0.6
その他	41	8.7
わからない	121	25.7
無回答	9	1.9

問10 将来なりたい仕事を実現する上で、「男であること」もしくは「女であること」といった性別が影響すると思いますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
影響する	42	8.9
少し影響する	126	26.8
あまり影響しない	84	17.9
影響しない	133	28.3
わからない	84	17.9
無回答	1	0.2

問11 あなたは、「性的少数者(セクシュアル・マイノリティ、LGBTQ等)という言葉を聞いたことがありますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
聞いたことがあり、意味も知っている	248	52.8
聞いたことはあるが、意味を知らない	101	21.5
聞いたことはない	107	22.8
無回答	14	3.0

問12 あなたは、性的少数者(セクシュアル・マイノリティ、LGBTQ等)のことを、自分や自分に関わりのある人の問題として、悩んだり、考えたりしたことがありますか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
(自分の問題として)ある	24	5.1
(友達や家族のことなど自分に関わりのある人の問題として)ある	26	5.5
ない	416	88.5
無回答	4	0.9

問13 問12で「ある」と答えた方にお聞きします。どのようなことで悩んでいますか。あてはまる番号をすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	50	100.0
家族、友人など周囲の人に相談できない	17	34.0
カミングアウトすると、周囲の人に理解が得られない、態度が変化する	10	20.0
いじめ(悪口、いやがらせなど)を受ける	4	8.0
自分の心の性と異なるふるまいを強要される	6	12.0
自分の心の性として利用できる施設・設備が少ない(トイレ、更衣室など)	7	14.0
性別について記入を求められるプリントなどがある	9	18.0
その他	14	28.0
無回答	3	6.0

問14 自分の身体の性、心の性または恋愛対象の性などで悩んでいる人が、安心して学べる環境にするためには、どのような支援が必要だと思いますか。あてはまる番号をすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
相談できる窓口の設置	252	53.6
学校で学ぶ機会を増やす	262	55.7
先生に対する研修の実施	109	23.2
更衣室やトイレなど男女で区別されているものに対する配慮	160	34.0
その他	16	3.4
特に必要なことはない	13	2.8
わからない	74	15.7
無回答	4	0.9

問15 あなたは、LGBTQ、DVに限らず、相談したいことや聞いて欲しいことがあったとき、気軽に話せる相手がいますか。あてはまる番号をすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
家族	311	66.2
友人、恋人	340	72.3
学校の先生	120	25.5
スクールカウンセラー	25	5.3
塾・習い事の先生	31	6.6
地域の人	11	2.3
公的機関(市役所など)の相談員	9	1.9
インターネットの相談サイト	19	4.0
SNS、インターネット上の友達	32	6.8
その他	3	0.6
誰もいない	39	8.3
無回答	4	0.9

問16 あなたは、LGBTQ、DVに限らず、自分の悩みをどのように伝えますか。あてはまる番号をすべて選んでください。(○はいくつでも)

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
直接会って話す	370	78.7
電話で話す	86	18.3
ツイッター、インスタグラム、facebookなどのSNS	33	7.0
LINEなどのコミュニケーションアプリ	192	40.9
メール	28	6.0
その他	3	0.6
自分の悩みを人に話さない	41	8.7
無回答	5	1.1

問17 あなたの性別は、次のうちどれですか。あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

カテゴリ	件数	割合
全 体	470	100.0
女性	228	48.5
男性	225	47.9
その他	8	1.7
無回答	9	1.9